

能力向上支援報告書(就労継続支援 A 型)

1. 事業所名:社会福祉法人宮共生会 チームハーベストキッチン

2. 対象年度:令和7年度

3. 作成日:令和8年3月31日

4. 支援の目的

利用者(以下、「メンバー様」)の一般就労に必要な作業能力をはじめ、その他の能力向上を図り、就労機会の拡大及び職業的自立を促進することを目的とする。

5. 支援内容

(1)実施期間

令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日

(2)対象者

メンバー様 12 名(うち能力向上支援対象者9名)

(3)実施内容

- ・作業支援
- ・就職活動支援

6. 具体的な取組内容

(1)作業能力向上支援

和え物づくり・切り込み・事務補助・配達など、これまで経験していない作業を提供し、その能力を向上させる取り組みを実施した。例えば、配達業務については、運転に不安のあるメンバー様に対し、職員が同乗してルート確認や安全運転の指導を実施し、段階的に単独での配達が可能となるよう支援を行った。

また、個別支援計画にも「作業目標」として記載し、メンバー様自身の振り返りを行うとともに、サポーター間でも年に3回(8・12・3月)に進捗率の確認を行うことにより、支援のあり方についての振り返りを行った。

(2)就労移行支援

9月に実施されている障害者合同面接会に参加した。またこれに伴い、履歴書作成支援及び模擬面接を実施し、実践的な就職活動支援を行った。

7. 成果・効果

- ・9名中3名が作業目標100パーセント(指示なく、自力でできるレベル)を達成した。
- ・全体の作業目標進捗率(サポーターによる評価)は、3月末時点で77パーセントであった。
- ・新たな作業(配達等)について、単独で実施可能となったメンバー様が見られた。
- ・履歴書の書き方や面接練習により、自身の足りない点について気づくことができていた。

8. 課題

(1)作業能力向上支援

・通常業務で精一杯であり、休みが多めのメンバー様(1名)に対して、新しい作業提供が実施できなかった。

(2)就労移行支援

・実際に合同面接会での面接、Webでの2次面接にまで進めたが、残念ながら採用には至らなかった。

9. 今後の方針

- ・個別支援計画に基づいた段階的な支援の強化
- ・さらに幅を広げた新しい作業提供の実施

10. 公表方法

当該報告書は当法人ホームページにて公表する。

(URL:<https://miyakyoseikai.or.jp/>)